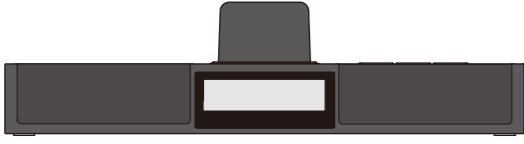




iPad/iPhone/iPod対応スピーカー

Acoustic®
Research
JF-ARS20iA
ユーザーズガイド



この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご利用の前に、本書に記載されている内容をよくお読みいただき、正しくご利用ください。
本書とは別に書類が同梱されている場合は、同梱書類も必ずお読みください。

・「製品保証書」に必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

サポートについて

メール: jforce_support@forcemedia.co.jp (24時間 365日受付)
※弊社からご連絡は、受付日の翌営業日以降となります。予めご了承ください。
※ご連絡の際には、必ず「製品・購入店舗・購入日」を明記してください。

電話: 03-5798-5609 (受付時間: 平日午前 10時~12時まで/午後 13時~17時まで)
※お電話での対応は、祝祭日および弊社指定休業日を除く、受付時間内での対応とさせていただきます。
※ご連絡の際には、スムーズな対応のため「製品・購入店舗・購入日」がわかるものをお手元にご用意ください。

製品の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権は株式会社 フォースメディアにあります。
本書の一部または全部を複数で使用、複製、転載することをお断りします。
本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書ではTM (TM) は明記しておりません。

製品を使用したことにより発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。予めご了承ください。

株式会社フォースメディア
東京都品川区東五反田 1-13-12 COI 五反田ビル 9F

Copyright © 2011 株式会社 フォースメディア

製品保証規定

本製品の故障または使用によって生じたあらゆる損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 取扱説明書等に従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定に従い保証期間は無償修理または交換いたします。
- 修理および交換をご依頼の際は、必ず製品と必要事項をすべて明記した製品保証書をご提示または添付ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理となる場合がございます。
 - 1)ご使用の誤り、または不当な修理、調整、改造、誤接続による故障および損傷。
 - 2)お買い上げ後、落下等不当な取り扱いにより生じた故障および損傷。
 - 3)保証書の提示がない場合、または未記入、改ざん等が認められた場合。
 - 4)故障や損傷の原因が、本製品以外に起因して生じた故障および損傷。
 - 5)消耗品部品。
 - 6)火災、水害、地震、その他の天変地異、公害、異常電圧や指定外の電圧使用等による故障および損傷。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- ユーザーズガイドに記載の注意事項、その他同梱書類の記載も併せてご覧ください。

製品保証書

保証期間: お買い上げ日から 1年間

製品型番:

お買い上げ日: 年 月 日

フリガナ: _____ 様

お客様名:

住所:

電話番号: - - -

E-mail: メールアドレスをお持ちの場合のみ記入ください。

販売店名・住所・電話番号 (販売店印)

(印)

安全上の注意 ~本製品をご利用になる前に必ずお読みください~

本製品の故障または使用によって生じたあらゆる損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

この「安全上の注意」では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、内容をご理解のうえ、正しく安全にご使用いただけますようお願いいたします。

図記号について

図記号の意味は次のようにになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

	警告 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。		行為を禁止する記号(○の中や近くに禁止内容が描かれています。)
	注意 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。		行為を指示する記号(●の中に指示内容が描かれています。)

△警告

- 本製品の分解や改造、およびお客様ご自身で修理をしないでください。
感電、故障、火災の原因になります。
- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常を確認したら、ただちに本体の電源スイッチを切り、ケーブル類を本製品から抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。煙が出なくなってきたら販売店に修理を依頼してください。
- 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。
感電、故障、火災の原因になります。
- 内部に水などの液体や異物が入った場合は、ただちに本体の電源スイッチを切り、ケーブル類を本製品から抜いて、販売店にご連絡ください。
そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。
- 本製品を落としたとき、強い衝撃が加わった場合、本体に破損箇所がある場合は、本体の電源スイッチを切り、ケーブル類を本製品から抜いて、販売店にご連絡ください。
そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。
- 本製品を熱器具の近くや直射日光のあるところで使用したり、設置しないでください。
感電、故障、火災の原因になります。
- 接続するケーブル類の取扱には十分ご注意ください。ケーブルに損傷(芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など)がある場合は、ただちに本体の電源スイッチを切り、ケーブル類を本製品から抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。
- 接続されているケーブルの上に重いモノを載せたり、接続されているケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る等の行為はお止めください。
コードが破損すると、感電、故障、火災の原因になります。
- 接続されているケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。
躊躇して転倒したり、本製品に強い衝撃が加わると、怪我や事故、故障の原因になります。
- 濡れた手で本製品を操作したり、接続されているケーブル類を抜き差ししないでください。
感電、故障の原因になります。
- 本製品に接続されているケーブル類を抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部を持って抜いてください。
ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
- 雷鳴が聞こえたら、AC アダプタやアンテナ線には触れないでください。
感電の原因になります。

△注意

- 本書に記載されている以外の用途で使用しないでください。
- お手入れの際は、安全のため接続されているケーブル類を抜いてから行ってください。
- ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。
- 高いところに設置する場合は、落下しないよう十分ご注意ください。
- 万が一の事故防止のため、本製品に接続されているケーブル類を直ぐに抜けるようにしてください。
- 長期間本製品を使用しない場合は、安全のために本製品に接続されているケーブル類を抜いてください。
- お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。
- 本製品を火の中に入れないでください。破裂して怪我の原因になります。
- 定格をこえる入力を入れた状態や、長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。
- 使用する前に、音量(ボリューム)を確認してください。突然大きな音が出ると、聴力障害などの原因になることがあります。

本製品について

- iPad/iPhone/iPod Dock コネクタ対応
- iPadの縦置き・横置きに対応したスイングアーム搭載
- 自然な低音を表現するパッシブ・ラジエーター搭載
- お気に入りの音楽で目覚めるアラームクロック搭載
- 6局プリセット可能なFMラジオチューナ搭載
- 明るさ調整可能なバックライトつきLCDディスプレイ搭載
- Made for iPad/iPhone/iPod認証取得

製品仕様

スピーカー仕様

アンプ仕様	実用最大出力	10W
	再生周波数帯域	100Hz~15kHz
	S/N比	75dB以上
スピーカー仕様	スピーカーコニクト	直径40mmフルレンジ 防磁型
	再生周波数帯域	160Hz~20kHz
	インピーダンス	4Ω
	実用最大出力	5W+5W
FMチューナー	受信周波数範囲	76.00MHz~108.00MHz
	入力端子	Dockコネクタ×1
		3.5mmステレオミニジャック×1
電源	DC9V/2A	
	動作温度範囲	5°C~40°C
	動作湿度範囲	20%~80%
	外形寸法	W290 × D40 × H147 mm
	重量	1140g

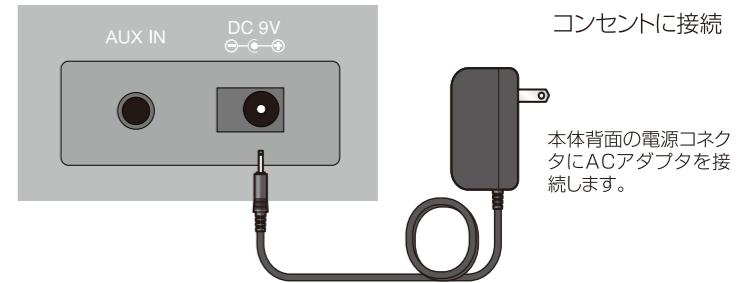
対応機器

iPad2	iPhone4	iPod touch 4th	iPod nano 6th
iPad	iPhone3GS	iPod touch 3rd	iPod nano 5th
	iPhone3G	iPod touch 2nd	iPod nano 4th
		iPod touch 1st	

MEMO

本書内で「iPod および iPhone」と記載されている場合、対応機器に記載されている製品を表します。

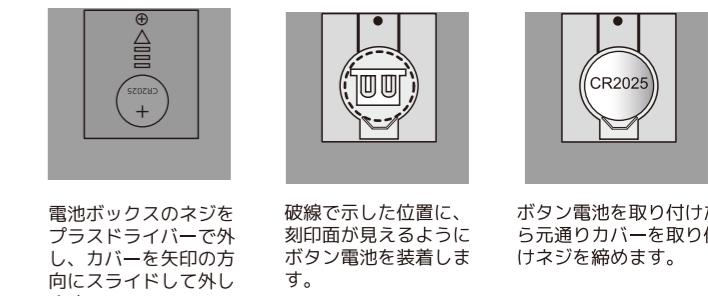
使用前の準備(ACアダプタの接続／電池とアンテナの準備)



バッカアップ電池の装着

電池ボックスにボタン電池(CR2025)を装着することで、ACアダプタを取り外した場合でも時刻の設定やアラーム設定などを保持することができます。

*ボタン電池(CR2025)は付属しておりません。別途お買い求めください。



本製品の設置場所について

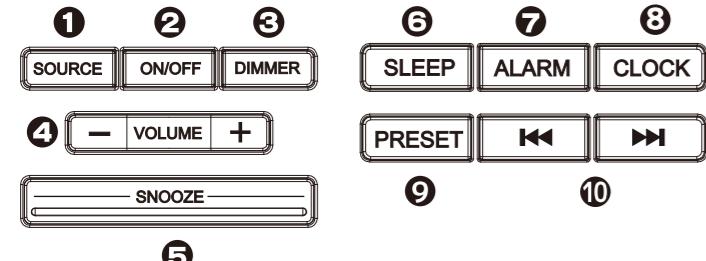
本製品は防磁対応製品ですが、周辺の機器に磁気の影響を及ぼす場合がございます。周辺に置かれている機器の説明書等をご確認いただき、注意して設置してください。

ケーブルが人や物に掛かるとの無きよう、十分ご注意ください。

液晶ディスプレイについて



操作ボタンについて



① ソース	押すごとに、[iPod]→[FMラジオ]→[外部入力]が切り替わります。
② 電源	本体の電源をオン/オフします。アラームが鳴っている間に押すと、アラームが停止します。
③ ディマー	液晶ディスプレイのバックライトの明るさを6段階で調整できます。
④ 音量	音量を調節します。
⑤ スヌーズ	アラーム起動時に押すと、一時にアラームがストップし、9分後に再度アラームが鳴ります。
⑥ スリープ	スリープモードを設定します。
⑦ アラーム	アラーム設定モードにします。
⑧ 時計	時計設定モードにします。
⑨ プリセット	FMラジオ選択時に1回押すとプリセット呼び出し画面を表示します。長押しすると、プリセット登録画面を表示します。
⑩ スキップ(早送り/巻き戻し)	FMラジオ選択時に1回押すと、0.1MHzずつ周波数が増減します。長押しすると自動選曲(オートスキャン)します。

時計を設定する

MEMO 設定途中で一定時間操作が行われないと、通常表示に戻ります。その場合は、再度最初から設定し直してください。

MEMO

時刻の自動設定
iPod/iPhoneをDockコネクタに接続した状態で、[時計]ボタンを長押しすると、本機の時刻はiPod/iPhoneの時刻に自動的に同期します。

Step.1 本体背面の[時計]ボタンを押すと、液晶ディスプレイに「12h」または「24h」が点滅表示されます。

Step.2 時計の表示方法を設定します。
[スキップ]ボタンを押して、時計の表示方法を24hか12hから選び、[時計]ボタンを押して決定します。

Step.3 時／分を設定します。
「時」が点滅している状態で、[スキップ]ボタンを押して、現在の時刻に合わせたら[時計]ボタンを押して決定します。
引き続き、「分」が点滅している状態で、[スキップ]ボタンを押して、現在の分数に合わせたら[時計]ボタンを押して決定します。



以上で設定完了です。

iPad/iPod/iPhoneを取り付ける

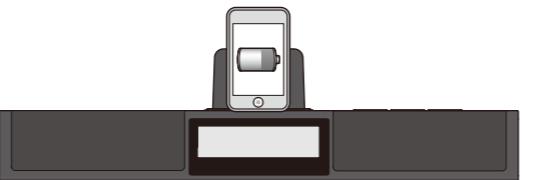
①注意
下記に記載の事項をお守りください。守られない場合iPad/iPod/iPhoneの欠落や損傷の原因になります。
・iPad/iPod/iPhoneを接続した状態で、スピーカーを動かさないでください。
・iPad/iPod/iPhoneを直接操作する場合は、必ずiPad/iPod/iPhoneを手で固定した状態で操作する。

MEMO

スピーカーに接続すると、iPad/iPod/iPhoneの音量設定は無効になり、スピーカーの音量設定で再生されます。
iPad/iPod/iPhoneの種類によっては、本製品に接続した際「このアクセサリはiPhone用に最適化されていません」と表示されますが、確認画面の「了解」ボタンを押すことで正常にご使用いただけます。

iPad/iPod/iPhoneの取り付け方

DockコネクタにiPad/iPod/iPhoneを取り付けます。



iPadは横向に取り付けることができます。

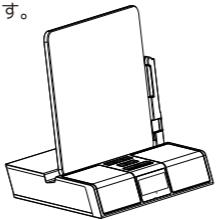
Step.1 背面サポートを後方にずらします。
Step.2 スイングアームを引き上げます。



Step.3 Dockコネクタを折りたたみます。
Step.4 背面サポートを前方にスライドします。

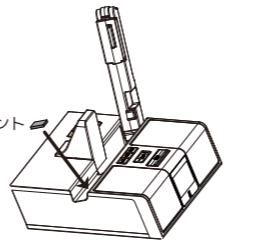


Step.5 iPadをDockコネクタに接続します。



iPad2を横向に取り付ける場合は、iPad2用アタッチメントを取り付けてください。

MEMO 粘着部の台紙を剥がして貼りつけてください。



音楽を聴く・充電をする

iPad/iPod/iPhoneをDockコネクタに接続すると、自動的に電源がオンになり、音楽の再生と充電が始まります。

FMラジオを聴く

①注意
ご使用の環境によっては、放送を感度良く受信できない場合があります。
背面のアンテナを調整するか、本製品の設置場所を調整してみてください。

Step.1

電源をオンにします。



88:00

Step.2

[ソース]ボタンを押して液晶ディスプレイに「□」を表示します。



□

Step.3

[スキップ]ボタンを押して周波数を設定します。



88.5 MHz

アラームを使う

MEMO 設定途中で一定時間操作が行われないと、通常表示に戻ります。その場合は、再度最初から設定し直してください。

Step.1

[アラーム]ボタンを1回押します。
「♪」マークが点滅して、アラームモードになります。



MEMO

2つのアラームを設定するには？
Step.1で[アラーム]ボタンを2回押して、「♪」マークを表示させてから設定を行うことで、アラーム2を設定できます。

Step.2

[アラーム]ボタンを長押しして、アラーム設定モードにします。



Step.3

アラーム時刻を設定します。



「時」が点滅している状態で、[スキップ]ボタンを押して、希望の時刻に合わせたら[アラーム]ボタンを押して決定します。
引き続き、「分」が点滅している状態で、[スキップ]ボタンを押して、希望の分数に合わせたら[アラーム]ボタンを押して決定します。



Step.4

アラーム音の設定をします。
アラーム音には「iPod」「FM」「電子音」を設定できます。[スキップ]ボタンを押して、希望のアラーム音に合わせたら[アラーム]ボタンを押して決定します。



Step.5

アラームの音量を設定します。
音量の数字が点滅します。[スキップ]ボタンを押して、アラームの音量を設定します。希望の音量に合わせたら[アラーム]ボタンを押しで決定します。



以上で設定完了です。

MEMO

アラームを解除するには？
アラームボタンを数回押して、アラームマークを非表示にしてください。

MEMO

アラームが鳴ったら？
・アラームが鳴っている間は、音量操作が無効になります。
・[スヌーズ]ボタンを押すと一時にアラームが止まり、約9分後に再度鳴ります。
・完全に停止させるには、[電源]ボタンを押します。再度設定時刻になると、アラームが鳴ります。

スリープを使う

MEMO 設定途中で一定時間操作が行われないと、通常表示に戻ります。その場合は、再度最初から設定し直してください。

スリープを設定すると、設定された時間が経過すると、自動的に電源がオフになります。

Step.1

るまで[スリープ]ボタンを押すと、液晶ディスプレイに、「♪」マークと時間が表示されます。



Step.2

[スリープ]ボタンを押して、スリープ時間を設定します。
スリープ時間は90分・60分・30分・15分に設定できます。

以上で設定完了です。

MEMO

スリープの残り時間を確認する／再設定する
スリープモード中に、[スリープ]ボタンを押すと、電源オフまでの残り時間を表示します。
設定しなおす場合は、この状態で[スリープ]ボタンを押します。

外部入力について

プリセットした放送局に選局する

[プリセット]ボタンを呼び出したい番号が表示されるまで、数回ボタンを押してください。

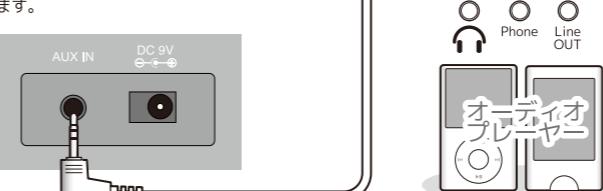


外部入力について

Dockコネクタを搭載していないiPodや、iPod以外のオーディオプレーヤーなどを接続して、外部スピーカーとして楽しむことができます。

Step.1

背面の「外部入力(AUX-IN)」コネクタに、3.5mmステレオミニプラグケーブル(別売り)で、オーディオ機器と接続します。



Step.2

[ソース]ボタンを押して「AUX」を選択します。

